

〔別 紙〕

様式 1

806

事業報告書

(自 令和 4 年 4 月 1 日 至 令和 5 年 3 月 3 1 日)

1 医療法人の概要

(1) 名 称 医療法人光和会

① ☐ 財団 ☒ 社団 (☐ 出資持分なし ☒ 出資持分あり)

② ☐ 社会医療法人 ☐ 特定医療法人 ☐ 出資額限度法人
☒ その他

③ ☐ 基金制度採用 ☒ 基金制度不採用

注) ①から③のそれぞれの項目 (③は社団のみ。) について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。(会計年度内に変更があった場合は変更後。)

(2) 事務所の所在地 愛知県尾張旭市庄南町二丁目 6 番地の 7

注) 複数の事務所を有する場合は、主たる事務所と従たる事務所を記載すること。

(3) 設立認可年月日 昭和・平成・令和 4 年 1 2 月 2 日

(4) 設立登記年月日 昭和・平成・令和 4 年 1 2 月 4 日

(5) 役員及び評議員

	氏 名	備 考

注) 1. 「社会医療法人、特定医療法人及び医療法第 4 2 条の 3 第 1 項の認定を受けた医療法人」以外の医療法人は、記載しなくても差し支えないこと。

2. 理事の備考欄に、当該医療法人の開設する病院、診療所又は介護老人保健施設 (医療法第 4 2 条の指定管理者として管理する病院等を含む。) の管理者であることを記載すること。(医療法第 4 7 条第 1 項参照)

3. 評議員の備考欄に、評議員の選任理由を記載すること。(医療法第 4 9 条の 4 参照)

2 事業の概要

(1) 本来業務 (開設する病院、診療所又は介護老人保健施設 (医療法第 4 2 条の指定管理者として管理する病院等を含む。) の業務)

種 類	施設の名称	開 設 場 所	許可病床数
病院			
診療所			
介護老人 保健施設	光介護老人保健施設	愛知県尾張旭市庄南町二丁目 6 番地の 7	入所定員 4 1 名 通所定員 名

- 注) 1. 地方自治法第244条の2第3項に規定する指定管理者として管理する施設については、その旨を施設の名称の下に【 】書で記載すること。
2. 療養病床に介護保険適用病床がある場合は、医療保険適用病床と介護保険適用病床のそれぞれについて内訳を【 】書で記載すること。
3. 介護老人保健施設の許可病床数の欄は、入所定員及び通所定員を記載すること。

(2) 附帯業務（医療法人が行う医療法第42条各号に掲げる業務）

種類又は事業名	実施場所	備考

注) 地方公共団体から委託を受けて管理する施設については、その旨を施設の名称の下に【 】書で記載すること。

(3) 収益業務（社会医療法人又は医療法第42条の3第1項の認定を受けた医療法人が行うことができる業務）

種類	実施場所	備考

(4) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項

令和4年5月23日 令和3年度（第30期）事業報告及び決算承認、
社員退社、理事退任、光介護老人保健施設の閉鎖期限の延長について

令和4年7月28日 光介護老人保健施設の閉鎖期限の延長、理事会開催日程、
施設内決済について

令和4年12月22日 光介護老人保健施設の廃止、清算人の選任、職員退職金について

令和5年3月30日 令和5年度（第32期）の事業計画及び収支予算の決定、
光介護老人保健施設の休止について

(5) 当該会計年度内に発行した医療機関債

(6) 当該会計年度内に購入した医療機関債

(7) 当該会計年度内に開設（許可を含む）した主要な施設

(8) 当該会計年度内に他の法律、通知等において指定された内容

(9) その他

様式 3 - 1

法人名 医療法人光和会

※医療法人整理番号

806

所在地 愛知県尾張旭市庄南町二丁目6番地の7

貸 借 対 照 表

(令和 5 年 3 月 31 日現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
I 流 動 資 産	377,488	I 流 動 負 債	1,994
現金及び預金	375,682	支払手形	
事業未収金		買掛金	
有価証券		短期借入金	
たな卸資産		未払金	1,218
前渡金		未払費用	
前払費用		未払法人税等	91
その他の流動資産	1,805	未払消費税等	
II 固 定 資 産	754,29	前受金	
1 有 形 固 定 資 産	55,236	預り金	684
建物	54,882	前受収益	
構築物	249	引当金	
医療用器械備品		その他の流動負債	
その他の器械備品		II 固 定 負 債	
車両及び船舶		医療機関債	
土地		長期借入金	
建設仮勘定		繰延税金負債	
その他の有形固定資産	104	引当金	
2 無 形 固 定 資 産	183	その他の固定負債	
借地権		負債合計	1,994
ソフトウェア	183	純 資 産 の 部	
その他の無形固定資産		科 目	金 額
3 その他の資産	20,010	I 出 資 金	63,150
有価証券		II 積 立 金	387,773
長期貸付金		利益準備金	15,750
保有医療機関債		別途積立金	84,250
その他長期貸付金		繰越利益積立金	287,773
役職員等長期貸付金		III 評 価 ・ 換 算 差 額 等	
長期前払費用		その他有価証券評価差額金	
繰延税金資産		繰延ヘッジ損益	
その他の固定資産	20,010	純 資 産 合 計	450,923
資 産 合 計	452,917	負債・純資産合計	452,917

(注) 1. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。また、別に表示することが適当であると認められるものについては、当該資産、負債及び純資産を示す名称を付した科目をもって、別に掲記することを妨げないこと。

2. 社会医療法人及び特定医療法人については、純資産の部の基金の科目を削除すること。

3. 経過措置医療法人は、純資産の部の基金の科目の代わりに出資金とするとともに、代替基金の科目を削除すること。

法人名 医療法人光和会
所在地 愛知県尾張旭市庄南町二丁目6番地の7

※医療法人整理番号 806

損 益 計 算 書
(自 令和 4 年 4 月 1 日 至 令和 5 年 3 月 3 1 日)

(単位：千円)

科 目	金 額	
I 事業損益		
A 本来業務事業損益		
1 事業収益		123,124
2 事業費用		
(1)事業費	207,665	
(2)本部費		
本来業務事業損失		84,541
B 附帯業務事業損益		
1 事業収益		
2 事業費用		
附帯業務事業利益		
C 収益業務事業損益		
1 事業収益		
2 事業費用		
収益業務事業損失		
事業損失		84,541
II 事業外収益		
受取利息	5	
その他の事業外収益	4,819	4,825
III 事業外費用		
支払利息		
その他の事業外費用		
経常損失		79,716
IV 特別利益		
固定資産売却益		
その他の特別利益		
V 特別損失		
固定資産売却損		
その他の特別損失		
税引前当期純損失		79,716
法人税・住民税及び事業税	182	
法人税等調整額		
当期純損失		79,898

(注) 1. 利益がマイナスとなる場合には、「利益」を「損失」と表示すること。
2. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。また、別に表示することが適当であると認められるものについては、当該事業損益、事業外収益、事業外費用、特別利益及び特別損失を示す名称を付した科目をもって、別に掲記することを妨げないこと。

様式 2

法人名 医療法人光和会
所在地 愛知県尾張旭市庄南町二丁目6番地の7

※医療法人整理番号 806

財 産 目 録
(令和 5 年 3 月 3 1 日現在)

1. 資 産 額 452,917 千円
2. 負 債 額 1,994 千円
3. 純 資 産 額 450,923 千円

(内 訳)		(単位：千円)
区 分		金 額
A 流 動 資 産		377,488
B 固 定 資 産		75,429
C 資 産 合 計 (A + B)		452,917
D 負 債 合 計		1,994
E 純 資 産 (C - D)		450,923

(注) 財産目録の価額は、貸借対照表の価額と一致すること。

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。

土 地 (□ 法人所有 ■ 賃借 □ 部分的に法人所有 (部分的に賃借))

建 物 (□ 法人所有 □ 賃借 ■ 部分的に法人所有 (部分的に賃借))

監 事 監 査 報 告 書

医療法人光和会

理事長 篠田 嘉博 殿

私は、医療法人光和会の令和4会計年度（令和4年4月1日から令和5年3月31日まで）の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

監査の方法の概要

私は、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表及び損益計算書の監査を実施しました。

記

監査結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款（寄附行為）に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び定款（寄附行為）に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款（寄附行為）に違反する重大な事実はありません。

令和5年5月26日

医療法人光和会

監事 篠田 和博